

菊池郡合志村……といつてわ  
かりにくければ、熊本市の北

東郊外、いわゆる「黒石原」  
に、広大な敷地をもつ県種畜  
場は、本県畜産の改良と増殖  
のため的一大基地だ。

なかでも大きな仕事は、和牛  
や乳牛、馬などの人工授精。乳牛  
を例にとれば、種雄牛十頭で県  
下約千頭の雌牛の約八〇%をまか  
なつて、そのほか人工授精をストロー  
式に切りかえたり、優良種畜を  
つきつきに導入したり、なかなか  
意欲的だ。

四十一年度までは、本館の改築や  
人工精液センターの新築など、  
畜産改良の基地として、明るい  
将来への希望に溢れている。

・場長は吉川泉氏。機構は技  
術係と庶務係。電話は西合  
志四番。分場が本渡市にあ  
る。

優良種の分を何年も保存できる  
わけ。  
例えばいま行つ  
ている凍結精液の  
研究。成功すれば、春採取した精  
液を、採取困難な  
夏に使用したり、  
優良種の分を何年も保存できる  
わけ。

そこで全国知事会では、国と  
地方の将来の発展を期するため  
つぎのように論文を募集してい  
ます。

○一方、地方自治の確立と國  
政伸長との関連も大きな問題で  
す。

## 畜産改良の基地

### 熊本県種畜場

おしらせ

#### 懸賞論文募集

○：我が國経済の発展はまこと  
にめざましい。更に、今後の高  
度成長と地方の開発振興は、刻  
下の重要な課題です。

そこで全国知事会では、国と  
地方の将来の発展を期するため  
つぎのように論文を募集してい  
ます。

## はなやかに~~~~~ ~~~~~NHK夏期移動相談

きたる8月14・15日の2日間、本渡市  
で下記のとおり夏期移動相談が開催され  
ますので、この地域の方々はどうぞふる  
つてご参加下さい。

○会場 本渡市本渡南小学校  
○主な催しもの 知事の講演、県政相談  
室（農林水産・衛生・生活福祉・そ  
の他県政全般にわたる）及び展示室  
の開設、料理講習、ラジオ相談、健  
康相談（内科ほか全科にわたつて）  
アトラクション（歌と軽音楽、映画、  
のど自慢大会、肥後にわか、ラジオ  
体操、美容体操、三つの歌（宮田ア  
ナウンサー司会）など盛りだくさん  
で、すべて全国放送されます。



▲豪雨のため水かさをました菊池川の堤防を護る自衛隊

●豪雨のため水かさをました菊池川の堤防を護る自衛隊

応募資格・制限なし  
〆切・九月三十日

枚数・四百字詰五十枚以内  
賞金・入選一位一編二十万円  
二位ク 十万円  
三位ク 五万円

宛先・東京都千代田区平河町  
全国知事会事務局  
(主催) 全国知事会  
(後援) 自治省  
(協賛) 全国地方銀行協会

発表・知事会機関誌「都道府県  
展望」正月号

字数・千五百字程度  
賞金・特選（各テーマ毎に  
一編）秀作（ク）各二万円  
佳作（各二十編）各五千円

〆切・九月十日

① 「家計の記録をしてみたい  
が」  
② 「私は家計簿一年生」  
③ 「わが家の予算生活」  
④ 「わが家の予算生活」  
実績表を添えること。

発表・十一月二十一日NHK放  
送で発表。なお特選と秀作  
に入賞した人は、東京に招  
いて発表会を開きます。

宛先・熊本市城見町NHK熊本  
中央放送局または熊本市行  
幸町県庁地方課内貯蓄推進  
委員会あるいは熊本市山崎  
町日本銀行熊本支店

#### 「わが家の家計簿」 体験談募集

注意 計算簿」をさしあげます。

① 作品には住所、氏名、職業  
年令のほか家族の一覧表を添  
えること。

② 本文のほかに、テーマ②で  
は一ヶ月分の収入表、テーマ  
③では一ヶ月以上の予算表と

④では一ヶ月以上の予算表と

実績表を添えること。

発表・十一月二十一日NHK放  
送で発表。なお特選と秀作  
に入賞した人は、東京に招  
いて発表会を開きます。

宛先・熊本市城見町NHK熊本  
中央放送局または熊本市行  
幸町県庁地方課内貯蓄推進  
委員会あるいは熊本市山崎  
町日本銀行熊本支店



▲小児マヒの危機を救う「鉄の肺」が、国立熊本病院と熊大附  
属病院に備えられ、大いにその威力を發揮した。  
……写真は国立熊本病院にて



▲7月4日から5日にかけて城北一帯を襲った豪雨のため、  
被害総額1億2千万円にのぼつた。  
……写真は水びたしになつた山鹿市内

■新刊紹介 ■

## 熊本県史

△近代編第一

熊本県編さん

▼さきに発行された「熊本県史料・中世編第一」がいわゆるナマの史料で、基礎的なものであつたのに対し、これは完成された読むための歴史……扱っているのは幕末から明治二十二年までであるが、その中心はもちろん明治維新である。

▼われわれの郷土熊本も、この時期に藩制から県制の時代に入り、今日の熊本県の基礎ができたわけであり、その大転換期を、われわれの祖先はいかに迎え、いかに乗り越えてきたかが、豊富な史料を縦横に駆使し、政治、経済はもちろん、産業、文化、教育、その他あらゆる面にわたつて解明されている。

▼執筆陣には、県内外のあらゆる分野の、指導的な人々が参加され、それぞれ専門的な立場から執筆されている。

▼学校、図書館、公民館はもちろん各種団体、一般の購読をおすすめしたい。

・A5版、八五〇頁、特製上質紙使用  
・総クロース特製本、ケース入り  
・定価千二百円（送料当方負担）  
・お申し込みは 熊本市行幸町十九  
熊本県文書文教課

★第二巻以後の予定  
2近代編第二（明治二十三年～大正三年）  
3近代編第三（大正四年～昭和六年）  
4近代編第四（昭和七年～終戦）  
5現代編（終戦～現在）  
6風土、史前と近世

熊本県文書文教課  
（発行は明年以降になるみこみ）